

## 【畜 産】

2006年2月1日現在の九州・沖縄地域における家畜別飼養頭数および飼養戸数は表に示すとおりである。

### 1. 乳用牛

九州・沖縄地域における乳用牛の飼養頭数は15万4,680頭で、前年より2.3%減少した。地域による内訳を見ると、九州では14万8,500頭で1.9%減少、沖縄県で12%減少し6,180頭となった。全国では163万5,000頭と前年比で1.2%の減少を示した。九州・沖縄地域での飼養頭数の約33%を占める熊本県では僅かな増加がみられたものの、他県は何れも減少した(福岡県-4.4%、宮崎県-3.4%)。

また、九州・沖縄地域における乳用牛飼養農家戸数は3,004戸で、前年より116戸減少した。一方、飼養農家1戸当たりの飼養頭数は51.5頭で、前年に比べて0.8頭の増加であった。九州・沖縄地域の各県における飼養規模をみると、大分県が68.5頭で全国平均(北海道を含む場合61.5頭、都府県のみの場合43.3頭)を上回る他、佐賀、宮崎を除く九州他県は全て都府県の平均を上回っている。大分県の1戸当たりの飼養頭数は、北海道(99.7頭)を除くと、三重県(75.8頭)、愛知県(72.1頭)に次ぐ規模である。

近年、飼養戸数の減少傾向は継続しているが、その原因としては飼養農家の高齢化や後継者不足等による小規模経営での廃業・離脱が考えられる。しかし、一方で規模拡大を図る経営体が増えたことにより地域全体の飼養頭数としては微減に留まっている。

### 2. 肉用牛

肉用牛飼養頭数は、全国的には前年に比べて0.3%の微増であったが、飼養戸数は4.5%の減少であった。九州・沖縄地域における肉用牛飼養頭数は全国の約40%、飼養戸数は約48%を占めているが、飼養頭数は108万7,500頭でほぼ前年並であったのに対し、飼養戸数は41,530戸で前年に比べて3.9%減少した。一方、九州・沖縄地域における1戸当たりの飼養頭数は26.2頭で、全国平均の32.2頭に比べると少ないものの毎年度堅調に増加している。

県別の飼養動向をみると、飼養頭数では鹿児島県が35.3万頭、宮崎県が27.1万頭、熊本県が14.3万頭で、この3県で九州・沖縄地域全体の約70%を占めている。飼養戸数では鹿児島県が最も多く15,100戸、続いて宮崎県10,600戸、長崎県4,440戸、熊本県4,340戸と続く。九州地方の特色ある肉用品種として熊本県を原産地とする褐毛和種がある。現在、熊本県の約2.2万頭を筆頭に長崎県、福岡県等で飼養されているが、全頭数は約2.4万頭で、平成14年以降は減少傾向にある。

九州・沖縄地域では肉用牛としては黒毛和種等の肉専用種の頭数が圧倒的に多く、去勢乳雄等乳用種の占める割合が低い地域であるが、その割合は18.3%(全国は38.2%)で、対前年比は変わらなかった。また、県別にみると福岡県(43%)と熊本県(39.7%)は乳用種の頭数割合が高い。

肉用牛においても飼養戸数の減少がみられたが、これは乳用牛の場合と同様に小規模農家戸数の減少によるものである。飼養戸数の減少にもかかわらず、飼養頭数の減少に歯止めが掛かっているのは大規模経営での規模拡大が進んでいることを示している。

### 3. 豚

九州・沖縄地域の豚の飼養頭数は 331.7 万頭で、全国の 34.5%を占めている。前回調査と比べて、全国の飼養頭数は 1.1%減少したのに対して、九州・沖縄地域では 0.9%増加した。一方、飼養戸数では 2,666 戸と前回より 8.5%減少したが、地域内の各県とも同様の減少傾向であった。一戸当たりの飼養頭数は増加傾向にあり、前回に比べて 10.2%増加している。頭数にして 115.1 頭であり、この増加の伸びは大きく、規模拡大が進んでいることを示している。

県別で飼養動向をみると、飼養頭数は鹿児島県が 139.6 万頭(全国一位)で最も多く、次いで 90.3 万頭(同二位)の宮崎県が続く。また、飼養戸数でも鹿児島県 926 戸、宮崎県 662 戸と全国の一、二位を占めている。一方、一戸当たりの飼養頭数では、鹿児島県は全国 9 位(九州二位)、大分県 6 位(九州一位)となっているが、とくに鹿児島県では 300 頭未満の飼養戸数(肥育豚)が県全体の 46.8%と高い比率であることが全国順位の低下の原因となっている。

#### 4. 採卵鶏

採卵鶏の飼養羽数は、全国では 1.37 億羽と前回調査とほぼ同様であったが、九州・沖縄地域においては 2,156 万羽と前回に比べて 5.7%減少した。また、飼養戸数も 12.3%減少したが、一戸当たりの飼養羽数では 7.5%増加した。経営の規模拡大により一戸当たり飼養羽数は増加したものの、一方で小規模頭経営での廃業・離脱があったため、飼養羽数としては減少している。飼養戸数の減少は、とくに鹿児島県(前回比-23.5%)と宮崎県(同-20%)で著しい。

(九州沖縄農業研究センター研究管理監 上野孝志)

家畜飼養頭羽数および飼養農家戸数

	乳用牛(頭)			肉用牛(頭)			豚(頭)			採卵鶏(羽)			
	2006年	2005年	対前年比	2006年	2005年	対前年比	2006年	2004年	対前回比	2006年	2004年	対前回比	
飼養頭羽数	九州	148,500	151,300	0.981	1,010,000	1,011,000	0.999	3,081,000	3,019,000	1.021	20,349,000	21,590,000	0.943
	沖縄	6,180	7,020	0.880	77,500	77,800	0.996	235,900	269,900	0.874	1,209,000	1,278,000	0.946
	九州・沖縄	154,680	158,320	0.977	1,087,500	1,088,800	0.999	3,316,900	3,288,900	1.009	21,558,000	22,868,000	0.943
	全国	1,635,000	1,655,000	0.988	2,755,000	2,747,000	1.003	9,620,000	9,724,000	0.989	136,916,000	137,216,000	0.998
農家戸数	九州	2,880	2,990	0.963	38,300	39,900	0.960	2,340	2,540	0.921	699	804	0.869
	沖縄	124	130	0.954	3,230	3,320	0.973	326	373	0.874	73	76	0.961
	九州・沖縄	3,004	3,120	0.963	41,530	43,220	0.961	2,666	2,913	0.915	772	880	0.877
	全国	26,600	27,700	0.960	85,600	89,600	0.955	7,800	8,800	0.886	3,610	4,090	0.883
一戸当たり飼養頭羽数	九州	51.6	50.6	1.019	26.4	25.3	1.041	1316.7	1188.6	1.108	29111.6	26853.2	1.084
	沖縄	49.8	54.0	0.923	24.0	23.4	1.024	723.6	723.6	1.000	16561.6	16815.8	0.985
	九州・沖縄	51.5	50.7	1.015	26.2	25.2	1.039	1244.1	1129.0	1.102	27924.9	25986.4	1.075
	全国	61.5	59.7	1.029	32.2	30.7	1.050	1233.3	1105.0	1.116	37926.9	33549.1	1.130

注1)2006年の数値は、農林水産統計(農林水産省大臣官房統計部:平成18年2月1日現在)に基づく。

注2)2005年の数値は、農林水産統計(農林水産省大臣官房統計部:平成17年2月1日現在)に基づく。

注3)2004年の数値は、農林水産統計(農林水産省大臣官房統計部:平成16年2月1日現在)に基づく。

注4)採卵鶏は6ヶ月齢以上の成鶏雌羽数を示す。